

福祉機器分野への新規参入・事業展開に必要な知識を習得

福祉機器実務者育成研修

場 所

岐阜県成長産業人材育成センター
(各務原市テクノプラザ1-21アネックス・テノ2内)

各回定員
20名
(先着順)

参加無料

I 福祉機器実務者育成（基礎編）／全3回

➤ 福祉機器産業への新規参入に必要な基礎知識を習得するための初心者向け研修です。

対象者

福祉機器分野への新規参入を検討する企業の実務担当者、
福祉機器分野へ参入している企業の新入社員など

※コース①とコース②は同一の内容です。いずれかのコースをお選びください。

		コース①	コース②
第1回 介護現場の現状と 福祉機器市場の可能性	<ul style="list-style-type: none"> 福祉介護の仕組みと多様なサービス 超高齢社会のニーズ（要介護者、要支援者、健常者等） 厚労省が求める介護施設の効率化・生産性向上の具体策 	8/24(金) 214研修室	9/28(金) 311研修室
第2回 これからの介護事業者と 連携する方法	<ul style="list-style-type: none"> 介護マーケティングの手法と施設との連携 狭義の介護ビジネスから広義のシルバービジネスの可能性 	10/18(木) 311研修室	11/2(金) 311研修室
第3回 福祉機器産業の概要を知る	<ul style="list-style-type: none"> 福祉機器関連の業界動向 多種多様な福祉機器(福祉用具・介護用品等)の種類 福祉機器における規制・法令と規格(JIS、ISO等)の概要 	11/16(金) 311研修室	12/7(金) 311研修室

各回13:30～15:30

II 福祉機器実務者育成（応用編）／全4回

➤ 福祉機器の開発、製造販売における業務・業容拡大に必要な知識を取得するための中～上級者向け研修です。

対象者

福祉機器の開発、製造販売における県内での業務・業容拡大に意欲のある企業の実務担当者

第1回 福祉機器の開発ニーズとIT技術等の 活用状況	<ul style="list-style-type: none"> 福祉機器に係るICT、IoT等の活用事例（ロボット、AI、拡張現実(AR)、仮想現実(VR)等） 福祉機器の開発ニーズと実用化における課題 	12/14(金) 311研修室
第2回 福祉視点という考え方を理解する	<ul style="list-style-type: none"> 福祉施設職員との付き合い方(介護者視点) 介護利用者が必要とする福祉機器(利用者視点) 介護事業者が介護業務で必要な福祉機器(施設視点) 	1/10(木) 311研修室
第3回 福祉機器の開発企業から学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> 福祉機器参入の事例紹介（成功・失敗・苦労した点などを開発事例から学ぶ） 福祉の仕組みと製造業のつながり 	1/18(金) 311研修室
第4回 福祉機器の開発プロセス	<ul style="list-style-type: none"> ニーズ把握、情報やアイデアの収集方法、他社との差別化、知的財産権、特許の概要、実用化テスト等 医療・福祉現場との連携、産学連携の仕組み 	2/15(金) 311研修室

各回13:30～16:30

主催：岐阜県

【お申込・お問合せ先】

＜受託事業者＞株式会社OKB総研 担当：今井、市来(いちき)

TEL:0584-74-2615

FAX:0584-74-2688

E-mail: ichiki@okb-kri.jp

講師プロフィール

志賀 弘幸氏

一般社団法人福祉経営総合研究所 理事

メーカーで営業と事業企画を経験する中で、リーダーのやる気、モチベーションが組織に大きな変化に与えることに気づき、現在はリーダー育成やモチベーションアップの研修を多数行なう。現在は、福祉介護分野の人材育成、介護キャリアパス制度のコンサルティングなど介護施設経営サポートに特化している。



高原 浩之氏

一般社団法人福祉経営総合研究所 代表理事

製造業向けコンサルティング会社にて、プロジェクトマネージャーとして経営計画策定、現場改善支援、資金調達、M&A支援等に従事。製造業と医療・介護事業者を結ぶ「新ヘルスケア産業フォーラム」(事務局名古屋大学、中部経済連合会)の立ちあげに参画。



会場: 岐阜県成長産業人材育成センター (各務原市テクノプラザ 1-21 アネックス・テクノ2内)

<http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/shokogyo/sangyo-jinzai/11353/at2.html>

アクセス

自動車利用

東海北陸自動車道

岐阜各務原ICから国道21号経由で約15分

関ICから県道17号経由で約10分

※駐車場無料

右記の駐車場をご利用ください

JR線利用

高山本線蘇原駅からタクシーで約5分

名鉄線

各務原線三柿野駅からタクシーで約10分



福祉機器実務者育成研修 参加申込書 FAX:0584-74-2688

受付窓口: 株式会社OKB総研 調査部 宛

参加される研修を○で囲んでください

I 基礎編コース① ・ I 基礎編コース② ・ II 応用編

会社名等	ふりがな	TEL	
		FAX	
		E-mail	
所在地			
業種			
参加者	役職	氏名	ふりがな

個人情報の取り扱いに関する重要事項

1.(名称)株式会社OKB総研(連絡先)TEL/0584-74-2193 2.ご記入いただきました個人情報は、株式会社OKB総研の「個人情報保護方針」(<http://www.okb-kri.jp/policy.html>)および「個人情報の取り扱いについて」(<http://www.okb-kri.jp/public.html>)に従い適切に取り扱います。3.(個人情報の利用目的)セミナーに関する申し込みの受付とその業務の運営管理のために利用いたします。4.お客様が本申し込みに必要な記載事項の記載を希望しない場合、および本重要事項の内容の全部、または一部を承諾していただけない場合、本申し込みをお断りすることがあります。